

サヨナラは悲しい言葉じゃない



それぞれの夢へと僕らを繋ぐ YELL

(いきものがかり「YELL」より)

3月6日に、七ヶ宿中学校で13回目の卒業式が行われ、14名の卒業生ひとりひとりに卒業証書が授与されました。

式辞では佐々木清光校長から、卒業生ひとりひとりに、在学中の思い出を元に、心のこもった言葉が送られました。

在校生を代表して小川良太郎君から「先輩方から学んできたことを活かし、七ヶ宿中学校の伝統を引き継ぐとともに、新たな伝統をつくっていきます」と送辞が述べられました。卒業生答辞では、今野健太郎君が「これから、私たちは、新しい世界へスタートしていきます。七中で学んだこと、仲間との日々、校訓である克己を忘れずに歩んでいきます」とあいさつを述べました。

3年間の中学生生活で仲間との絆を深め、心身共に大きく成長して七ヶ宿中学校を巣立つみなさんは、自分の夢・実現へ向けてこれからの人生を歩んでいってください。



▲七ヶ宿中学校卒業式



▲ひとりひとりに卒業証書が授与されました。



また、19日には関小学校と湯原小学校でも卒業式が行われました。関小学校では9名、湯原小学校では8名の卒業生に卒業証書が授与されました。

たくさんの方々が、はなむけの言葉が送られ、たくさんの地域の方々から見守られての卒業式でした。

6年間の思い出を胸に、4月からは七ヶ宿中学校と一緒に学ぶ17名のみなさん、新しい仲間と絆を深め、充実した中学生を送りました。

▶湯原小学校卒業式



▶関小学校卒業式



■編集と発行 七ヶ宿町総務課 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関 126 (☎ 0224 - 37 - 2194)

■印刷 (株)神尾印刷所 仙南営業所

ホームページ :<http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/>